

◎「伊勢志摩サミット三重県民宣言(仮称)」骨子案へのご意見等を募集中です!

伊勢志摩サミットでは、オール三重で一丸となって受け入れ準備を進めた結果、一人ひとりの行動が一つの目的に向かうことによって大きな力として発揮され、多くの成果につながりました。

三重県では、サミットの成果を次世代に引き継ぎ、誰もが幸せを実感できる三重へとつなげていくことをめざし、県民の皆さんが将来にわたって行動し、活躍していただくための「宣言」を、県民の皆さんと一緒に考えて、つくっていきたくて考えています。

【Facebookでご意見等を募集中です!】

伊勢志摩サミット三重県民会議のFacebookで、下記2点に関するご意見等を募集中です。

①「伊勢志摩サミット三重県民宣言(仮称)」骨子案へのご意見

②サミットの成果を生かしていくために皆様一人ひとりが三重の未来に向けどういった行動をしていきたいかという点についての思い

〈例〉「私は三重の自然を守るため環境に優しい製品を使っています」など

それぞれ、下記リンク先Facebookの投稿に対するコメントとして、ぜひご意見等をお寄せください!

〈10月31日(月)までにコメントをお願いします〉

Facebook投稿へのリンク(下記リンク先投稿へコメントしてください)

上記①について

<https://www.facebook.com/iseshimasummit.mie/posts/924789474293234>

上記②について

<https://www.facebook.com/iseshimasummit.mie/posts/924789797626535>

ご意見をお寄せいただくにあたり、次ページに宣言の骨子案を添付しています。

サミットの成果、レガシーに関する資料はこちら

<http://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/m0030500026.htm>

海はごみ箱…… じゃ、ない。

◎「第14回海ごみサミット2016三重会議」を開催します!

G7伊勢志摩首脳宣言でも国際的な課題として明記された海洋ごみへの対処。海ごみサミットは、そんな海洋ごみについて国内外の民間事業者、研究者などが一堂に会し、各地の現状や課題の共有、具体的な対策についての意見交換を行います。

また、今回の海ごみサミットの一環として、鳥羽市答志島奈佐の浜での海岸清掃も実施します。

皆さまぜひ、ご参加ください。申込み等詳細は、下記リンク先をご確認ください。

10月28日(金) 9時~17時

29日(土) 9時30分~18時

伊勢市観光文化会館大ホール

(近鉄宇治山田駅1分)

○生物多様性と海洋ごみ

○プラスチックごみの海洋への流出防止と削減

※日本を含む7カ国からゲストをお招きします。

入場無料(当日受付可能)

10月30日(日) 午後

答志島 鳥羽市立桃取小学校

○北太平洋地域の連携に向けた意見交換

○鳥羽アピール

※午前:22世紀奈佐の浜プロジェクト海岸清掃に参加

申込必要(お問い合わせください)

※答志島への船の都合上、海岸清掃・海ごみサミット共に
申込が必要です

(申込等詳細はこちら)

「第14回海ごみサミット2016三重会議」について <http://www.pref.mie.lg.jp/common/content/000658939.pdf>

22世紀奈佐の浜プロジェクト海岸清掃について <http://www.pref.mie.lg.jp/common/content/000659125.pdf>

その他詳細について <http://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/m0012500024.htm>

【宣言に至る背景】

「伊勢志摩サミット三重県民宣言(仮称)」骨子案

三重の地(ポテンシャル)

「平和への祈り」、「多様性への寛容や交流」、「自然と人との共生」、「伝統・文化の継承」といった精神性、価値、可能性
 伝統を守りながらも革新を積み重ねること
 で進化

サミット開催(成果・レガシー)

・オール三重で一丸となった受入準備により培われた行動力
 ・各国首脳の神宮訪問をスタートに開催され、多くの成果や、オバマ大統領の広島訪問という歴史的瞬間を実現
 ・サミットの成功により、三重の地が持つ様々な力を改めて認識

新たな三重づくりへ

三重の地が受け継いできたものを抱き、サミットを一つの過性のものとせず、次世代に引き継ぐことが重要。
 →県民の皆さんが将来に向かってアクティブ・シチズンとしてさらに活躍していただくための宣言をとりまとめ、様々な行動の実践につなげていく。

誰もが幸せを実現できる三重

【宣言】

ポテンシャル・成果・レガシー

郷土への愛着					
寛容の精神		国際交流			
障がい者	女性	外国人	高齢者	子ども	若者
多様性					
自然					
環境					
エネルギー					
持続可能					
「聖地」					
次世代への継承					
伝統					
文化(祭り、神宮、食など)					
常若		革新			
おかげさまの精神		おもてなしの精神			
平和					
安全・安心					
県民の活躍	行動	挑戦	誇り		

決意

① 親和

寛容の精神から、多様性を認め合い、さまざまな国の人たちとつながっていくとともに、多様性の中にある違いに価値を見出し、誰もが挑戦、活躍できる社会を実現する。

② 調和

三重の美しい自然、恵み豊かな環境を次世代に引き継ぐことを自らの使命ととらえるとともに、自然と共生し、環境との共存を図り、知恵と経験を生かして持続可能な社会を実現する。

③ 和の文化

三重の伝統・文化を次世代へ継承、発展させるとともに、長年にわたり培ってきたおかげさまの精神を一段と磨き、おもてなしをしていく。

④ 平和

平和を希求するとともに、安全・安心な社会を確立する。

行動

①郷土を愛し、寛容の精神に立ち、多様性に対応するとともに、誰もが挑戦し活躍できる社会の実現に向けて、果敢に取り組む。

②環境に配慮した活動を実践するとともに、環境の保全や技術の革新による発展に取り組む。

③世界に誇りうる多様な文化を継承、発展させるとともに、来訪者のおもてなしに取り組む。

④世界平和の実現に向けてあらゆる努力を行うとともに、安全・安心な社会の確立に向けて連携して取り組む。

「和」の心=これまで私たちが大切にしてきたものであり、これからも大切にしていきたいもの